

## 「A&F・Aviation」 エアバス A320-200 型機の導入を決定

A&F・Aviation 株式会社(以下 A&F・Aviation:代表取締役 CEO 井上慎一)は、日本初の本格的 LCC 航空会社の運航機材として、エアバス A320-200 型機(以下 320)の採択を決定、本日 2 月 14 日、General Electric Capital Aviation Service 社と覚書を締結いたしました。

A&F・Aviation では、今回の導入機材の決定により、2011 年度中の就航に向けた準備を一層本格化、日本国内ならびにアジア全域での文化、経済の活性化への貢献をめざしてまいります。

◆契約内容 10 機(オペレーティングリースによる導入)

◆納入時期 2011 年秋に初号機納入予定(以後、約 2 年間で計 10 機受領予定)

### ◆エアバス A320-200 型機について

機体諸元 全長 37.6m 全幅 34.1m 全高 11.8m

エンジン CFM56-5B 型

装備座席数 180 席(予定)